

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「クズルオルダ市第1番学校屋根改修計画」
完了式典の実施

2021年10月26日、クズルオルダ市第1番学校において、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「クズルオルダ市第1番学校窓改修計画」（供与限度額：76,550米ドル）の完了式を行いました。式典には山田淳在カザフスタン大使、アブドライモフ校長、カスモヴァ・クズルオルダ州教育局長、バイムルザエヴァ・クズルオルダ市教育局長等が出席しました。

本プロジェクトでは、老朽化した屋根が鉄製の新しいものに交換され、子供たちの学習環境が大幅に改善されました。

式典の冒頭、山田大使はドローン空撮により供与された屋根の状態を視察した後、校長の案内で同校の教育内容・活動に関する視察を行いました。その後、本校児童らによる民族舞踊・楽器演奏等で日本に対する感謝の念が伝えられました。

その後、カスモヴァ州教育局長、アブドライモフ校長から日本政府に対する感謝の言葉が伝えられました。

山田大使は、本件プロジェクトの完了に対して祝意を述べるとともに、今後の同校の発展を祈念する旨述べました。



草の根完了式バナー



ドンブラ（カザフの民族楽器）の演奏



草の根の概要を説明する校長



草の根資金により改修された屋根
(ドローンから撮影)



子供たちとの記念撮影

